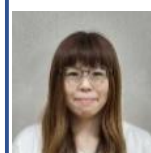


かたらい

第74号

令和5年7月20日

発行
亀岡市立詳徳中学校
PTA広報委員会
事務局
亀岡市立詳徳中学校
PTA広報委員会



みんなで育てよう!! 子どもとともに
PTA会長 佐々木 明徳

平素より、皆様方には子どもたちの健全育成のために、PTA活動へのご理解とご協力を賜わり、誠にありがとうございます

令和5年度の新しい学校生活は、新型コロナウイルスの緩和もあり、マスクの着用が自由になり、今まで覆われていたお互いの顔を認識できるようになりました。かつて例のない想定外の毎日に、子供たちも、ご家庭も、先生方も、それぞれに戸惑い、試行錯誤の連続だったと思います。コロナ禍を辛抱強く頑張ってくれた子供たちの笑顔が見られるようになり、本当に嬉しく思います。

長かったコロナ禍を経た今だからこそ、子供たちと一緒に学べることを、一緒に成長できることがたくさんあると思います。一人一人の取り組みが社会全体の安心や安全に役立っていること。生命や暮らしを



言葉には力が!!
詳徳中学校長 川口 研一

保護者の皆様、地域の皆様にはいつも温かく接していただきありがとうございます

一学期の終業式には、生徒たちに以下の話をしようと考えています。先日、息子親子と散歩をしていた時のことです。孫娘が転んで道路に膝を打ち、泣きそうになった時、母親が娘の膝を触りながら「痛い痛い、お父さんの頭に飛んでいけよ」と叫びました。それを受けて息子が頭を押さえながら「痛い痛い」と芝居すると、今にも泣き出しそうなお孫娘が「飛んでいけよ」と笑いながら、立ち上がり歩き出しました。

皆さんは「言葉(ことば)」という言葉を知っていますか? ○言葉とは、「口に出した言葉には魂が宿っていて、やがて言葉が現実になる。」といった意味で使われます。また、「いい言葉を発すればいいことが起き、悪い言葉を発すれば悪いことが起きる」とも考えられ、実際に、「言葉の実験」をした人がいるそうです。

生卵を二つ用意し、片方には「うれしい、ありがとう」等のいい言葉、もう片方には、「うっとうしい、面倒くさい」等の悪い言葉を浴びせ続けます。すると結果として、悪い言葉の方は黒いカビが生じて悪臭が発生し、よい言葉の方は熟成発酵し、よい香りになったそうです。科学的根拠はないのかもしれませんが、最初に述べた孫娘の話のように、日常生活で何気なく口に出している言葉には、何らかの力があるように思います。この夏休みに行われる各種大会やコンクール、また文化祭や体育祭の取組などで良い結果をもたらす事ができればと思います、言葉のよりよい使い方を調べてみましたので、紹介します。

○日常的にポジティブな言葉を使う
良い結果を引き寄せるためには、日頃からポジティブな言葉を口にする機会を増やすのがおすすめです。例えば、何かをしななければならないときに「面倒くさいなあ」と言うよりも、「早く終わらせてスッキリしよう」と言ったほうが、前向きな気持ちで取り組めます。日常生活のさまざまなシーンでポジティブな言葉を使うようにすれば、自然と気持ちが明るくなります。周囲をネガティブな気持ちにさせることもなくなり、互いに良い気分が過剰に伝わるはずですよ。

○周囲へ感謝を言葉にする
「ありがとう」という言葉を耳にすると、やる気が高まったり元気が出たりする

詳徳中学校PTA人権標語
・大丈夫 十人十色 それがいい
・忘れがち 身近な家族への 思いやり
・おはようは 世代を超える ”愛”言葉

守るために、日々努力されている方々への感謝、差別やいじめをなくしていく勇氣、子供たちの声に耳を傾けて、皆様とともに、新しい学校生活の過ごし方を楽しみ方を作っていければと思います。

下記の活動スローガンにありますように、子供たちの笑顔の花をたくさん咲かせていけますよう、是非これからもお互い支え合いながら子供たちが人を思いやる優しい心を育み、安心して夢を描き、より良い教育環境を築いていけますよう、今後とも学校応援団のPTA活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、「ありがとう」と言うことで、自分を助けてくれる人が周囲にいるのだと認識できるようになります。そう認識することで、孤独に悩まされることも少なくなるでしょう。

○人の悪口・陰口を言わない
悪口や陰口は悪い結果を招くので、使わないようにしましょう。愚痴が多く他人への文句ばかり言っている人の周囲には、自然と似た人間が集まります。ネガティブな考えの持ち主に囲まれていると、いつまでもポジティブな気持ちになれません。悪口を言うと、いったんはスッキリした気持ちになるかもしれませんが、良心がある人ほど後から「自己嫌悪」に陥ります。他人に対するネガティブな気持ちは、結局は自分に返ってきてしまうのです。相手を嫌な気持ちにさせる言葉は使わずに、体を動かしたり、好きな音楽を聞いたりといった方法でストレスを解消していきましょう。

○自分を否定する言葉を使わない
うまくいかないことがあると、ついつい自分を否定してしまいがちです。責任感が強かったり理想が高かったりすると、失敗したとき必要以上に卑下しやすくなります。「うまくできない自分が嫌になる」と言うより、「挑戦したからこそ失敗したんだよね。次は気を付けよう」と言って、自分を励ますことが大事です。もし、うっかり否定的な言葉を言ってしまった場合は、「自分が嫌になると言っただけ、それは嘘」と言って取り消しましょう。自信をなくす言葉を使わない癖をつけられ、自己肯定感を高めやすくなります。

以上のように、言葉を大切に、使い方や考え方を工夫することで、様々な困難な場面を乗り越えていって欲しいと思います。さらには、何か目標を立てるときも、「かなうといいな。」と漠然と思っているより、「○日までに○○を達成する。」と具体的に言葉にして、何度も唱えたり文字にして壁に貼っておくと、さらに効果が出やすくなるのではないのでしょうか。

想定を超える自然災害が頻発し、新型コロナウイルス感染症やロシアによるウクライナ侵襲など、予測不可能な社会の大きな変化の中、子どもたちが言葉を大切に、その変化を前向きにとらえ、自分の力で考え、判断し、主体的に行動できる人として、たくましく成長できるように日々の教育実践に取り組みようと考えております。保護者の皆様、地域の皆様、今後ともご理解とご協力の程よろしくお願

令和5年度PTA活動スローガン
Smile 詳徳
～ 笑顔の花を咲かせよう! ～

2023年度
詳徳中学校職員紹介
・氏名
・担当
・教科
・部活動

川口 研一 校長 保健体育 陸上競技	新原 孝也 教頭 数学 ソフトボール	市場 良太郎 教務 保健体育 バスケットボール	大滝 文美 養護 ソフトボール	栗林 かおり 事務	加藤 直人 まなび・生活アドバイザー	古澤 文子 スクールカウンセラー	中西 裕 用務員	伊藤 洋子 用務員	杉森 榮衛 スクールサポートスタッフ		
北山 和正 1年生主任 国語 陸上	小西 亮汰 1年1組 理科 学習文化	三宅 歩美 1年2組 技術家庭 バスケットボール	吉岡 玲奈 1年3組 国語 バレーボール	九笹 健太郎 1年4組 数学 ソフトテニス	村上 眞生 1年5組 保健体育 陸上競技	奥田 和正 生徒指導 数学 野球	石山 真美 人権主任 社会 卓球	吉田 洋子 1年副担任 数学 陸上競技	河野 多恵美 小中連携 英語 吹奏楽	城後 信之 1年生副担任 社会	
木村 ます美 2年生主任 国語 ソフトボール	藤村 理恵子 2年1組 社会 ソフトボール	藤田 由起栄 2年2組 英語 卓球	坂本 侑津希 2年3組 理科 ソフトテニス	松本 洋子 2年4組 英語 バスケットボール	光枝 良祐 2年5組 理科 バレーボール	村山 爾 わかば学級 社会 学習文化	伊東 貴代恵 特別活動 音楽 吹奏楽	葛西 利安 研究 技術・家庭 吹奏楽	吉岡 裕香 2年生副担任 数学 美術	道場 達朗 2年生副担任 保健体育 サッカー	小寺 美絵 非常勤講師 英語
松岡 瑞久 3年生学年主任 理科 ソフトテニス女子	池添 友輔 3年1組 数学 バレーボール	寺町 法子 3年2組 英語 ソフトテニス男子	丸山 知美 3年3組 国語 卓球	村田 憲哉 3年4組 社会 野球	伊東 由美 3年5組 保健体育 バスケットボール	前田 直美 あおば学級 保健体育 陸上競技	小谷 孝之 進路指導 英語 サッカー	松本 恵子 3年副担任 美術 美術	羽柴 多恵子 インターンシップ担当 英語 学習文化	中村 陽子 技術・家庭	鈴木 互 非常勤講師 美術

